

丹波篠山市立西紀中学校 学習や生活に関する学力向上プラン【第2学年】

【調査結果の概要】

全体的な状況

- ・市の学力調査では、国語・数学のどちらとも全国平均値と同程度でした。
- ・生活状況調査では、ほとんどの項目で全国を上回っており、特に「学級の絆」「いじめのサイン」「先生のささえ」の категорияにおいて肯定的な回答が高く、学校生活・大人のささえ・クラスメイトとの関係性において満たされている生徒が多いことが分かりました。
- ・「学級の絆」の項目で「あなたのクラスにはいいところがあると思いますか」、「今のクラスが好きですか」という質問について、すべての生徒が肯定的な回答をしており、生徒が安心して過ごせる学級づくりが実現できていることが分かりました。

課題と対応

国語 **書く力を育むことで伸ばす読解力の育成**

- ・市の学力調査において、教科全体の正答率が全国平均値と同程度でした。観点別にみると「知識・技能」が全国値を上回った一方で、「思考・判断・表現」が下回りました。項目領域別に見ると「書くこと」に課題があることが明らかになりました。特に、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する問題についての正答率が低かったため、今後の取り組みとして、普段の授業や生活の中で自分の考えを書く場面を意図的に設け、作文の練習を繰り返し行いたいと考えています。国語の授業では、特定の事柄の内容とそこから考えたことを分けて発表させたり、書かせたりすることを意識して指導していきたいと考えています。

数学 **基礎基本の解法の習得**

- ・市の学力調査の結果を領域別にみると、「数と式」の単元では全国平均を上回っていました。一方で、「データの活用」や「関数」の単元では全国平均を下回る結果となりました。また、観点別にみると、「知識・理解」「思考・判断・表現」において全国値と同程度でした。今後は、授業において基礎・基本を大切にしつつ、繰り返しの練習を意識的に取り入れることで、学力の定着を図っていきたく考えています。

学習・生活習慣 **成功体験に基づく規範意識の育成**

- ・市の調査結果から、全国を上回ったカテゴリーが多くありました。その中でも上位のカテゴリーは「学級の絆」「いじめのサイン」「先生のささえ」で、下回ったカテゴリーは「学級の規範意識」「発信力」「成功体験と自信」でした。自分のいいところをお互いに認め合い、高め合える雰囲気づくりを普段の学校生活から行っていきたいと考えます。

【保護者・校区の方へのお願い】

日頃から西紀中学校の教育活動に関して、厚いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。調査結果から、生徒たちの成長を見受けることができました。更なる向上のため、保護者の皆様には家庭での学習習慣の確立をお願いします。家庭学習は、お子さまの学習習慣を確立し、学力向上に不可欠です。また、中学生になると生活が多様化し、時間の使い方や優先順位づけがこれまで以上に大切になってきます。家庭学習を充実させるためには「勉強しやすい環境づくり」「デジタル機器のルール確認」等が効果的です。子どもたちの健やかな成長を支えられるように今後とも西紀中学校の教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。